

取組事例(北海道農政事務所)

No.	事業者名	所在地	取組内容	売上高	雇用者数(名)
1	株式会社あつまみらい	北海道勇払郡厚真町	北海道に自生しているハスカップを自家栽培し、品種登録した「あつまみらい」「ゆうしげ」を使用した加工品の開発、生産。直売所である「ハスカップカフェLabo」を整備し、販売事業を展開。	約2,800万円	12
2	株式会社NIKI Hillsヴィレッジ	北海道余市郡仁木町	世界の銘醸地にも負けないワイン造りと、地域の食や自然の楽しみ方を提供し、地域の活性化を促すワイナリー。	1億1,322万円	28
3	株式会社あべ養鶏場	北海道上川郡下川町	地域ブランド「下川六〇酵素卵」を使用した商品開発を行うとともに、下川町と連携した地域活性化に取り組む。	1億900万円	15
4	株式会社おおともチーズ工房	北海道厚岸郡浜中町	生乳の消費拡大、自家生乳の付加価値を高めた乳製品の製造・販売。	売上高 39.1%増加	9
5	有限会社伊藤畜産 酪農家集団AB-MOBIT	北海道根室市	旅行会社と連携しフットパスを利用したツアーを企画し、自社生産の短角牛と生乳を使った肉料理・菓子等の提供・販売を行う。	1億9,500万円	13
6	小西 静江	北海道滝川市	北海道でいち早く生食用さつまいもの栽培をはじめ菓子店と連携するとともに、自社ブランド「紅甘雪(べにあまゆき)」を活用した真空パック焼きいもの開発・販売。	売上高 70%増加	9
7	株式会社知床エゾシカファーム	北海道斜里郡斜里町	エゾシカを放牧飼育し、精肉や食肉加工品、ペットフードなどの製造・販売を行う。北海道HACCPの取得や肉の等級格付を実施することで、エゾシカ肉の高付加価値化に取り組む。	7,110万円	8
8	中札内村農業協同組合	北海道河西郡中札内村	一般消費者向けの「冷凍むき枝豆」として販売し、中札内村の枝豆の知名度を上げ、枝豆商品全体の売上拡大を図り、組合員の更なる所得向上、地域雇用の創出を実現している。	加工販売事業 部門 27億4,063万円	147
9	美幌町農業協同組合	北海道網走郡美幌町	組合員が生産した農産物を地元事業者が加工し、生ラーメン、カレー、パスタソース等の商品として道の駅や町内スーパー等で販売を行う。	13,382百万円	2000
10	有限会社コスモス	北海道上川郡清水町	食肉流通で経済価値が低いとされていたブラウンスイス牛の雄牛を肥育し、肉質の特性を踏まえたコンビーフなどの加工品の開発。	8億円	14
11	有限会社福田農園	北海道亀田郡七飯町	有機JAS認証を取得した「王様しいたけ」をブランド化し、乾燥品への加工や直接取引に取り組む。		16
12	株式会社ひこま豚	北海道茅部郡森町	自社グループで生産した豚肉を「北海道育ちひこま豚」ブランドとして確立し、飲食店で料理して提供するとともに精肉、加工品の店頭販売を行う。	2億,600万円	45

令和元年度、令和2年度の6次産業化優良事例表彰において受賞された事業者
下記URLに取り組事例を掲載していますので、ぜひご覧ください。
https://www.maff.go.jp/j/shokusan/renkei/6jika/good_practice_awards.html

受賞年度及び 受賞名	事業者名	所在地	取組内容	売上高	雇用者数(名)
令和元年度 食料産業局長 賞	十勝清水コスモスファーム	北海道上川郡	日本に於いて一般的な食肉流通に乗らず経済価値の低いブラウンスイス牛を全国で唯一ブランディング。独自の飼育管理方法で加工適性のある肉質を実現。地元の食肉加工事業者と連携によるコンビーフ製造により、食肉加工の依頼が増加。ブラウンスイス牛の雄牛活用法の開拓で、全国のブラウンスイス牛飼育農家収入増に寄与。	8億8,300万円	14
令和元年度 奨励賞	株式会社NIKI Hillsヴィレッジ	北海道仁木町	地元と地元周辺のワイン用ブドウを使用して、国産ワインを製造・販売。地元農家と連携することで、品質の高いワイン用ブドウを仕入れ、高品質なワインづくりを行っている。仁木町と協力し、地域に根差した取り組みを行っている点が高く評価された。	1億1,600万円	28